

HAKODATE LA SALLE SENIOR HIGH SCHOOL

令和7年度（2025年度）
入学試験要項



函館ラ・サール高等学校

〒041-8765 函館市日吉町1-12-1

TEL 0138-52-0365

FAX 0138-54-0365

函館ラ・サール学園寮

〒041-0841 函館市日吉町1-12-2

TEL 0138-51-8620

FAX 0138-51-8628

目 次

推薦入学試験要項	p - 2
一般入学試験要項	p - 7
調査書の記入について	p - 1 1
入寮者募集要項	p - 1 2

<巻末添付書類>

- ①推薦書（推薦用）
- ②言明書（推薦用）
- ③自己推薦書（推薦用）
- ④調査書

令和 7 年度 函館ラ・サール高等学校推薦入学試験要項

1. 募集人数

全日制・普通科

推薦入試と県外特別入試で合計 30 名程度

なお、本校は令和 7 年度入学生の2 年次から単位制を導入すると同時に、1 年次ではこれまでの「特進コースの発展的改編」として「2 年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」を新設します。概要は以下の通りです。

- ・本校の単位制は「進学型単位制」です
- ・1 年次は卒業に必要な共通単位修得が主となりますが、2 年次からは単位制によって自分の学力とニーズに合わせた教科・科目の履修が全員可能となります
- ・具体例として、国公立型はもちろん、私立文系コースや医学部志望者を中心とする私立理系コース的な科目履修も 2 年次から可能になります
- ・これにより、卒業に必要な単位数は個人によって異なることを想定しています
- ・「2 年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」生は、2 年次からの単位制による（英語・数学を中心とした）学力別 2～5 クラスの中での最上位クラスを受講することができる学力を、自分が選択する全科目において身につけることが求められます（内部進学生上位者の進度に追いつくこともその一つです）
- ・ただし、上記「最上位クラス」受講者は、通常クラスの生徒でも自分の得意科目の場合は十分可能です（進度で追いつきたい生徒には補習を行います）
- ・「2 年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」はこれまでの「特進コース」のように入試得点で合否を決めず、本人の希望と入試得点を勘案して学校が選抜します

2. 出願資格

令和 7 年 3 月中学校卒業見込みの男子（現役生）で、以下の条件を満たす者。

A 推薦・B 推薦共通

- (1) 学習成績が優秀で学習意欲が旺盛である者。
- (2) 行動・性格が健全である者。

A 推薦（次のいずれかに該当すること）

- (1) 3 か年又は第 3 学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位 10 % 以内である者。
- (2) 3 か年の国数英理社の評定合計が 66 以上の者。（5 段階評価をしている地域在住者の場合。評定の出し方が異なる地域在住者の基準についてはお問い合わせください。）
- (3) 第 3 学年次の国数英理社の評定合計が 22 以上の者。（5 段階評価をしている地域在住者の場合。評定の出し方が異なる地域在住者の基準についてはお問い合わせください。）

B推薦（次のいずれかに該当すること）

- (1) 3か年又は第3学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位20%以内であるが、実力的には上位10%以内の者と同等である者。
- (2) 第3学年次の国数英理社の評定合計が20以上の者。
- (3) 地域の統一テスト等で上位10%以内の実績がある者。

C推薦（寮生対象自己推薦制度。次の条件を満たしていること）

- (1) A推薦またはB推薦どちらかの条件を満たしていること。
- (2) 入学に際して寮生となること

※他校推薦入試との併願は原則的にできません。（推薦併願を認めている学校との併願のみ可能です。一般入試との併願はかまいません。）

※ボーダーラインにおいては、A推薦が優先されます。

※外国の中学校在学の場合は、事前にお問い合わせください。

3. 出願受付期間

webによる出願情報入力期間 令和6年12月18日（水）午前9時から
令和7年1月7日（火）正午まで

※ただし、土曜日・日曜日、および12月30日（月）から1月3日（金）は、お問い合わせへの対応ができかねますことをあらかじめご了承ください。

4. 入学検定料

15,000円

※入学検定料のお支払いは上記3.の出願受付期間内にお願いします。

※お支払いは「クレジットカード決済」と「コンビニ決済」のいずれかとなります。

お手続きの際にはそれぞれ手数料が発生いたしますので、ご了承ください。

※検定料・手数料は、受験の有無にかかわらず、返金いたしませんのでご了承ください。

5. 出願方法（お寄せいただいた個人情報は、法令に基づき適正に扱いますのでご安心ください）

インターネット上でのweb出願となります。出願受付期間が近づきましたら本校ホームページ（<https://www/h-lasalle.ed.jp/>）で詳細をご案内いたしますので、そちらをご覧ください画面上の指示に従って出願手続きを進めてください。



なお、出願には以下の書類2点が必要になります。令和7年1月6日（月）から令和7年1月10日（金）までに出身中学校（原則）から本校宛に郵送するように依頼してください（当日消印有効）。

① 調査書（厳封）

本校所定用紙、もしくは、公立高校出願用調査書を使用し、出身中学校に作成を依頼してください。

なお、B推薦(3)で出身学校以外の推薦を受ける場合は、お問い合わせください。

② 推薦書等

本校指定用紙を使用してください。

A推薦対象者（下記の1枚を厳封）

- ・ 学校長の推薦書（A推薦(1), (2), (3)いずれかの出願資格を有することを証明するもの）

B推薦対象者（下記の2枚のいずれかを厳封）

- ・ 学校長の推薦書（B推薦(1), (2), (3)いずれかの出願資格を有することを証明するもの）
- ・ 言明書（B推薦(3)の出願資格を有することを証明するもの）

C推薦対象者

- ・ 言明書（学校長によるものが望ましい）
- ・ 自己推薦書

※ web での手続き後に検定料・手数料をお支払いいただきます。（クレジットカード決済かコンビニ決済）

※ 本校で志願者の出願及び検定料入金を確認した後、順次「出願完了メール」が送信されます。web 出願サイトより受験票を印刷し、試験当日、会場にご持参ください。

6. 入学試験会場

函 館：函館ラ・サール高等学校（函館市日吉町1丁目12番1号）

札 幌：北海道経済センター（札幌市中央区北1条西2丁目）

旭 川：ときわ市民ホール（旭川市5条通4丁目）

帯 広：とかち館（帯広市西7条南6丁目2）

北 見：北見市民会館（北見市常盤町2-1-10）

青 森：リンクステーションホール青森（青森市堤町1丁目4番1号）

盛 岡：いわて県民情報交流センター アイーナ（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）

仙 台：ハーネル仙台（仙台市青葉区本町2-12-7）

東 京：A P 東京八重洲（東京都中央区京橋1-10-7 K P P 八重洲ビル）

大 阪：うめだMホール（大阪市北区梅田3-4-5）

名古屋：ウィンクあいち（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

※入学試験会場の下見は出来ません。

7. 入学試験日

①日 時： 令和7年1月18日（土）

* 13時00分までに試験会場に集合し、着席していること。

* 着席後、机上のアンケートに回答してください。（試験前回収）

②時間割

1. 国 語…13：15～14：15（60分、100点）

2. 数 学…14：30～15：30（60分、100点）

3. 英 語…15：45～16：45（60分、100点）

③持参するもの

a. 受験票

b. 筆記用具（鉛筆またはシャープ・消しゴム・定規・コンパス）

c. 上靴・靴袋（函館会場のみ）

④注 意

a. 計算・単語帳などの機能付腕時計は持込禁止、時報音は止めること。
（会場内に時計がない場合がありますので、腕時計等をご持参ください。）

b. スマートフォン・携帯電話などは持ち込み禁止。

c. 飲食物の会場内への持ち込みは認めますが、試験中の飲食は禁止です。

d. 英語にはリスニングテストが含まれます。

8. 合格発表 令和7年1月21日（火） 16：00を予定しています。

a. 受験番号のみ本校前に掲示します。

b. 合格者には合格通知・入学手続き類を発送します。

c. インターネットの本校ホームページに受験番号のみ掲載します。

※不合格者には通知しません。

※電話での問い合わせには一切応じられません。

9. その他

推薦入試・一般入試がともに不合格であっても、一般入試で追加合格があった場合は優先されます。

入学手続きについて（参考）

※くわしくは合格通知に同封される入学手続き書類をご覧ください。

1. 入学受付期間

令和7年1月22日（水）～1月27日（月）

- a. 郵送の場合、1月27日（月）消印有効とします。
- b. 事務窓口へ持参する場合、1月22日（水）～1月27日（月）の期間受付。
平日午前9時～午後4時まで。土曜は正午まで。日曜は受け付けません。
※最終日は午後3時まで。

2. 入学手続き納付金（令和7年度）

入 学 金 200,000円

※入試成績に応じて全額または半額免除の制度があります。

3. 延納手続

※延納手続金5万円を入学手続き期間内に納入し、延納手続きすると、入学金の残金
納入期限を在住地域公立高校合格発表日（当日消印有効）まで延期できます。
※延納手続金は、入学する場合は入学金の内金になりますが、入学しない場合は
返金されませんのでご了承ください。

4. 授業料および諸費の月額（令和7年度）

授 業 料	44,000円	施設設備充実費	10,000円
P T A ・ 母 の 会 費	550円	図 書 費	300円
協 会 会 費	1,000円	生 徒 会 費	2,000円
		校納金の合計額	57,850円

※校納金は今後改定することがあります。

※授業料等の納付額軽減については、保護者（両親）の所得に応じて「国の就学支援金」および「北海道の授業料軽減」（下記参照）のほか、**授業料無償**となる「函館ラ・サール高等学校特別奨学金制度」などがあります。

「国の就学支援金」および「北海道の授業料軽減制度」について

2024年度の基準と金額は下記の通りでした。

〔所得判定基準（算定基準）計算式〕

市町村民税の課税標準額 × 6% － 市町村民税の調整控除の額 ＝ 判定基準額
※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に4分の3を乗じて計算する。

判定基準額	就学支援金（月額）	授業料軽減（月額）
0円～154,500円未満	33,000円	2,000円
154,500円～304,200円未満	9,900円	対象外



国の就学支援金、最新の情報については、文部科学省のwebサイト
(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm) をご覧ください。

令和7年度 函館ラ・サール高等学校一般入学試験要項

1. 募集人数

全日制・普通科 すべての入試で合計135名程度（内部進学生を含む）

なお、本校は令和7年度入学生の2年次から単位制を導入すると同時に、1年次ではこれまでの「特進コースの発展的改編」として「2年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」を新設します。概要は以下の通りです。

- ・本校の単位制は「進学型単位制」です
- ・1年次は卒業に必要な共通単位修得が主となりますが、2年次からは単位制によって自分の学力とニーズに合わせた教科・科目の履修が全員可能となります
- ・具体例として、国公立型はもちろん、私立文系コースや医学部志望者を中心とする私立理系コース的な科目履修も2年次から可能になります
- ・これにより、卒業に必要な単位数は個人によって異なることを想定しています
- ・「2年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」生は、2年次からの単位制による（英語・数学を中心とした）学力別2～5クラスの中での最上位クラスを受講することができる学力を、自分が選択する全科目において身につけることが求められます（内部進学生上位者の進度に追いつくこともその一つです）
- ・ただし、上記「最上位クラス」受講者は、通常クラスの生徒でも自分の得意科目の場合は十分可能です（進度で追いつきたい生徒には補習を行います）
- ・「2年次からの単位制のための医学部&国私難関大志望クラス」はこれまでの「特進コース」のように入試得点で可否を決めず、本人の希望と入試得点を勘案して学校が選抜します

2. 出願資格

- ① 令和7年3月中学校卒業見込みの男子。（現役生）
- ② 令和6年3月中学校を卒業した男子。（1浪生）

3. 出願受付期間

webによる出願情報入力期間 令和7年1月20日(月)午前9時から
1月31日(金)午後4時まで

4. 入学検定料

15,000円

※入学検定料のお支払いは上記3.の出願受付期間内にお願いします。

※お支払いは「クレジットカード決済」と「コンビニ決済」のいずれかとなります。

お手続きの際にはそれぞれ手数料が発生いたしますので、ご了承ください。

※検定料・手数料は、受験の有無にかかわらず、返金いたしませんのでご了承ください。

※推薦入試または県外特別入試の受験後に再受験する場合は、検定料を免除します。

5. 出願方法（お寄せいただいた個人情報は、法令に基づき適正に扱いますのでご安心ください）

インターネット上での web 出願となります。出願受付期間が近づきましたら本校ホームページ(<https://www/h-lasalle.ed.jp/>)で詳細をご案内いたしますので、そちらをご覧ください、画面上の指示に従って出願手続きを進めてください。



なお、出願には調査書の提出が必要になります。令和7年1月28日（火）から2月3日（月）までに出身中学校（原則）から本校宛に郵送するように依頼してください（当日消印有効）。

ただし、推薦入試または県外特別入試の受験後に再受験する場合は不要です。

調査書作成の注意事項

- ・ 厳封してください。
- ・ 本校所定用紙、もしくは、公立高校出願用調査書を使用してください。

※ web での手続き後に検定料・手数料をお支払いいただきます（クレジットカード決済かコンビニ決済）。

※ 本校で志願者の出願及び検定料入金を確認した後、順次「出願完了メール」が送信されます。web 出願サイトより受験票を印刷し、試験当日、会場にご持参ください。

6. 入学試験会場

函 館：函館ラ・サール高等学校（函館市日吉町1丁目12番1号）

札 幌：北海道経済センター（札幌市中央区北1条西2丁目）

旭 川：道北経済センター（旭川市常盤通1丁目）

帯 広：とかち館（帯広市西7条南6丁目2）

北 見：北見芸術文化ホール（北見市泉町1-3-22）

青 森：青森県労働福祉会館（青森市本町3-3-11）

仙 台：ハーネル仙台（仙台市青葉区本町2-12-7）

東 京：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
（東京都中央区八丁堀1-9-8 八重洲通ハタビル5・6F）

大 阪：うめだMホール（大阪市北区梅田3-4-5）

※入学試験会場の下見は、函館のみ前日の14：00～16：00まで、他会場は出来ません。

7. 入学試験日

①日 時： 令和7年2月13日（木）

※8時30分までに試験会場に集合し、着席していること。

※着席後、机上のアンケートに回答してください。（試験前回収）

②時間割

1. 国 語… 8：45～ 9：45（60分、100点）
2. 数 学… 10：00～11：00（60分、100点）
3. 社 会… 11：15～12：05（50分、100点）
4. 英 語… 13：00～14：00（60分、100点）
5. 理 科… 14：15～15：05（50分、100点）

③持参するもの

- a. 受験票
- b. 筆記用具（鉛筆またはシャープ・消しゴム・定規・コンパス）
- c. 昼 食
- d. 上靴・靴袋（函館会場のみ）

④注 意

- a. 計算・単語帳などの機能付腕時計は持込禁止、時報音は止めること。
（会場内に時計がない場合がありますので、腕時計等をご持参ください。）
- b. スマートフォン・携帯電話などは持ち込み禁止。
- c. 英語にはリスニングテストが含まれます。

8. 追試験

令和7年2月20日（木）

※一般入試当日は体調不良でやむをえず受験できない者がいた場合にのみ実施します。

※詳細につきましては、学校へお問い合わせください。

9. 合格発表

令和7年2月20日（木） 9：00を予定しています。

- a. 受験番号のみ本校前に掲示します。
- b. 合格者には合格通知・入学書類を送付します。
- c. インターネットの本校ホームページに受験番号のみ掲載します。

※不合格者には通知しません。

※電話での問い合わせには一切応じられません。

入学手続きについて（参考）

※くわしくは合格通知に同封される入学手続書類をご覧ください。

1. 入学手続受付期間

令和7年2月25日（火）～3月3日（月）

- a. 郵送の場合、3月3日（月）消印有効とします。
- b. 事務窓口へ持参する場合、2月25日（火）～3月3日（月）の期間受付。
平日午前9時～午後4時まで。土曜は正午まで。日曜は受け付けません。

2. 入学手続納付金（令和7年度）

入 学 金 200,000円

※入試成績に応じて全額または半額免除の制度があります。

3. 延納手続

※延納手続金5万円を入学手続期間内に納入し、延納手続きをすると、入学金の残額納入期限を在住地域公立高校合格発表日＜消印有効＞まで延期できます。

※延納手続金は、入学する場合は入学金の内金となりますが、入学しない場合は返金されませんのでご了承ください。

4. 授業料および諸費の月額（令和7年度）

授 業 料	44,000円	施設設備充実費	10,000円
P T A・母の会会費	550円	図 書 費	300円
協学会会費	1,000円	生徒会会費	2,000円
		校納金の合計額	57,850円

※校納金は今後改定することがあります。

※授業料等の納付額軽減については、保護者（両親）の所得に応じて「国の就学支援金」および「北海道の授業料軽減」（下記参照）のほか、**授業料無償**となる「函館ラ・サール高等学校特別奨学金制度」などがあります。

「国の就学支援金」および「北海道の授業料軽減制度」について

2024年度の基準と金額は下記の通りでした。

〔所得判定基準（算定基準）計算式〕

市町村民税の課税標準額 × 6% － 市町村民税の調整控除の額 ＝ 判定基準額
※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に4分の3を乗じて計算する。

判定基準額	就学支援金(月額)	授業料軽減(月額)
0円～154,500円未満	33,000円	2,000円
154,500円～304,200円未満	9,900円	対象外



国の就学支援金、最新の情報については、文部科学省のwebサイト
(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm) をご覧ください。

個人調査書の記入について

☆ 受験区分、志望学科については該当するものを○で囲むこと。

1. 1の欄の「備考」には、外国から帰国した生徒についても、その旨を記入すること。

2. 2の欄は、次により記入すること。

(1) 「評定」の欄は、次により記入すること。

ア 第1学年及び第2学年については、生徒指導要録に記載されているものに基づいて記入すること。

イ 第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入すること。

ウ 「評定の合計」の欄は、次により記入すること。

(ア) アの欄には、その学年の各教科の評定の合計を記入すること。

(イ) イの欄には、アの欄に記入した数を、第1学年及び第2学年についてはそれぞれ2倍した数を、第3学年については3倍した数を記入すること。

(ウ) ウの欄には、イの欄に記入した数の全学年の総和（最高315、最低63）を記入すること。

エ 「選択教科」の欄には、A、B、Cの3段階で評定を記入し、選択しなかった教科については、斜線を引くこと。

(2) 「第3学年の学習に関する所見」の欄には、第3学年における観点別学習状況の各教科の評価を含め、各教科全体を通して見られる特徴などにおいて、特に顕著な事項について記入すること。

3. 3の欄には、第3学年の総合的な学習の時間における学習活動の内容、並びに出願者がその学習活動を通して身に付けた力などについての顕著な事項を記入すること。

4. 4の欄の「欠席の主な理由」の欄は、具体的に記入すること。

5. 5の欄には、例えば、特別活動における学級・生徒会の委員経験、学校行事の活動状況などを記入すること。

6. 6の欄は、第3学年について出願の時点までの状況を踏まえて記入すること。

7. 7の欄には、個人調査の1から6までの各欄に記載されていない事項、例えば出願者の特徴・特技、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動（文化活動・スポーツ活動等）、出願者の成長にかかわる総合的な所見など、出願者の長所を把握する上で参考となるような事柄や進歩の状況について記入すること。また、学力検査を実施しない各教科のそれぞれの学習の成果が選抜の資料として十分生かされるよう、特に顕著な事項があれば記入すること。

8. 過年度卒業生については、生徒指導要録に基づいて記入すること。ただし、2の「第3学年の学習に関する所見」の欄及び3の欄は、斜線を引くこと。

函館ラ・サール高等学校寮入寮者募集要項（参考）

※出願書類は入学試験合格通知と同時に送付します。

1. 募集人員 60名程度

2. 応募資格

函館ラ・サール高等学校入学者で入寮を希望する生徒。

※函館市内および近郊在住者で自宅から通学可能な者で入寮を希望する場合は、
条件付き（欠員がある場合のみ入寮許可）の応募となります。

3. 出願書類の提出先および受付期間

（1）出願書類提出先

寮宛に送付

（2）出願書類受付期間

入学手続期間に同じ

4. 出願書類（お寄せいただいた個人情報は、法令に基づき適正に扱いますのでご安心ください。）

入寮願書および身上書

『入寮願書・身上書』に必要事項を記入、保護者捺印のうえ写真を貼付してください。

5. 入寮手続納付金（前年度の場合）

入寮費 100,000円

6. 入寮費の延納手続について

入寮手続期間内に、延納手続金2万円を納入して、延納手続をとった場合は、入寮費の残額の納入期限を在住地域公立高校合格発表日まで延長することができます。

延納手続金2万円は入寮する場合は入寮費の内金となりますが、入寮しない場合は返金されませんのでご了承ください。

7. 寮費および寝具リース（前年度の場合）

※寮 費 77,000円（月額）

寮費は年間経費を12ヶ月で均等割りしたもので、季節などによる変動はありません。食費（土・日を含め三食提供）、洗濯光熱水費（暖房費を含む）、管理経費、厚生費などがこの寮費によってまかなわれます。

※寝具リース 60,000円（年額 20,000円）

寝具類は指定のリースを利用させていただきます。入寮後3年間にわたり3回に分割納入できます。

8. 入寮者決定について

入寮希望者は全員入寮許可の予定です。

※3月11日（火）付で入寮許可通知および入寮手続書類を送付します。

9. その他

※寮に関するお問い合わせは、学校ではなく、直接寮事務室へお願いいたします。

※入学に関するお問い合わせは、学校事務室（0138-52-0365）へお願いいたします。

〒041-0841

函館市日吉町1丁目12番2号

函館ラ・サール学園寮 事務室

TEL 0138-51-8620（寮事務専用）

FAX 0138-51-8628

H P <http://dormitory.h-lasalle.ed.jp>

Eメール dormitory@h-lasalle.ed.jp

推薦書

(推薦入試用)

函館ラ・サール高等学校

校長 齋藤 瑞木 殿

出願者氏名

(平成 年 月 日生)

上記の志願者は、下記の推薦出願資格を有することを証明する。

※該当番号を○印でかこんでください。

複数に該当する場合でも、いずれか1つを選んでください。

1. A推薦(1)の3ヶ年の国数英理社の評定平均値が学年で上位10%以内である
2. A推薦(1)の第3学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位10%以内である
3. A推薦(2)の3ヶ年の国数英理社の評定合計が6.6以上である
4. A推薦(3)の第3学年次の国数英理社の評定合計が2.2以上である
5. B推薦(1)の3ヶ年の国数英理社の評定平均値が学年で上位20%以内であるが、実力的には上位10%以内の者と同等である
6. B推薦(1)の第3学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位20%以内であるが、実力的には上位10%以内の者と同等である
7. B推薦(2)の第3学年次の国数英理社の評定合計が2.0以上である
8. B推薦(3)の地域の統一テスト等で上位10%以内の実績がある

令和 年 月 日

〒

所在地

学校名

学校長名

印

言 明 書

(推薦入試用)

函館ラ・サール高等学校

校長 齋 藤 瑞 木 殿

出願者氏名

(平成 年 月 日生)

上記の志願者は、下記の推薦出願資格を
有することを証明する。

※該当番号を○印でかこんでください。

複数に該当する場合でも、いずれか1つを選んでください。

1. A推薦(1)の3ヶ年の国数英理社の評定平均値が学年で上位10%以内である
2. A推薦(1)の第3学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位10%以内である
3. A推薦(2)の3ヶ年の国数英理社の評定合計が66以上である
4. A推薦(3)の第3学年次の国数英理社の評定合計が22以上である
5. B推薦(1)の3ヶ年の国数英理社の評定平均値が学年で上位20%以内であるが、
実力的には上位10%以内の者と同等である
6. B推薦(1)の第3学年次の国数英理社の評定平均値が学年で上位20%以内であるが、
実力的には上位10%以内の者と同等である
7. B推薦(2)第3学年次の国数英理社の評定合計が20以上である
8. B推薦(3)の地域の統一テスト等で上位10%以内の実績がある

令和 年 月 日

〒

所在地

学校または所属名

学校または所属長名

印

自己推薦書

(推薦入試用)

函館ラ・サール高等学校

校長 齋藤 瑞木 殿

私は以下の点で貴校推薦入試による入学者
として相応しいと考えています。

* 該当番号を○印でかこんで下さい。複数回答可。

1. 貴校で寮生活をすることに大きな期待を抱いています
2. 貴校での勉学に相応しい学力を有していると思います
3. 貴校で一生懸命に勉強する強い意志があります
4. 貴校で勉学と部活などを両立させる自信があります
5. その他 ()

令和 年 月 日

〒

出身中学校所在地

出身中学校名

出願者氏名

⑩

個人調査書

受験番号	※
------	---

出願先高等学校		函館ラ・サール高等学校 全日制課程										
1 学籍の記録	学校名及び所在地											
	ふりがな氏名		平成 年 月 日生 (性別)				卒業年月		令和 年 3月 卒業見込			
	備考 (転学の記録など)											
2 各教科の学習の記録	評 定				4 出欠の記録	項目 学年	出席しなければ ならない日数	欠席日数	欠席の主な理由			
	教科	学年	1	2		3	1					
	国語						2					
	社会					3			12月末現在			
	数学					第1学年						
	理科					第2学年						
	音楽					第3学年						
	美術					第3学年の行動の記録		基本的な生活習慣				
	保健体育					健康・体力の向上		思いやり・協力				
	技術・家庭					自主・自律		生命尊重・自然愛護				
	外国語					責任感		勤労・奉仕				
	評定の合計	ア				創意工夫		公正・公平				
		イ						公共心・公德心				
		ウ										
	国語											
	社会											
	数学											
	理科											
	音楽											
	美術											
	保健体育											
	技術・家庭											
	外国語											
第3学年の学習に関する所見					7 その他参考となる事項							
3 総合的な学習の時間の記録					作成年月日		令和 年 月 日					
					記入者氏名							
					中学校長氏名		中学校 校長 印					

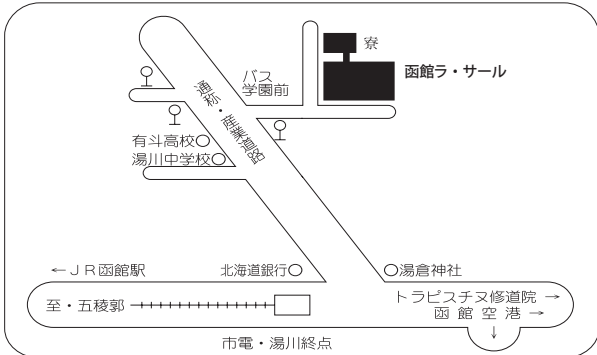
(注) ※印の欄は記入しないこと。

点検者	※
-----	---

試験会場案内図①

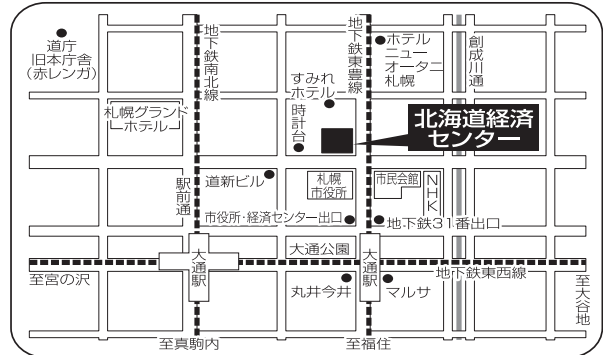
▼函 館 会 場（推薦・一般とも）

函館ラ・サール高等学校校舎
函館市日吉町1丁目12番1号
☎0138-52-0365



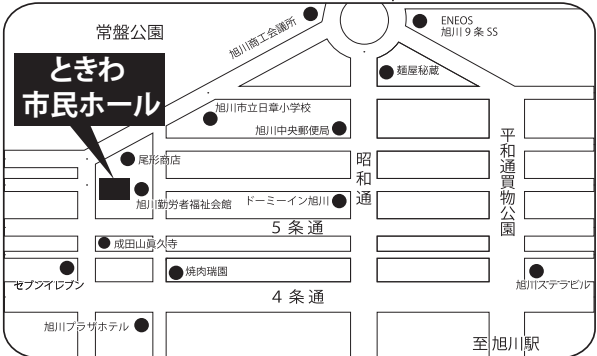
▼札 幌 会 場（推薦・一般とも）

北海道経済センター
札幌市中央区北1条西2丁目
☎011-231-1355



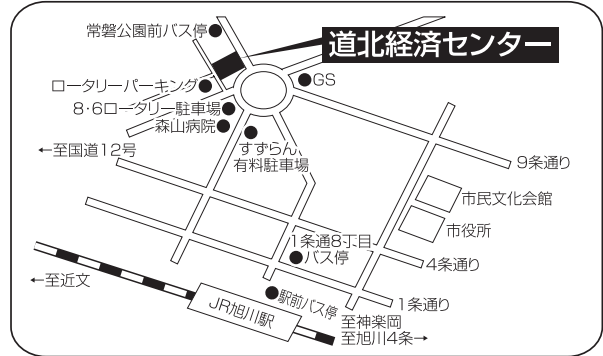
▼旭 川 会 場（推薦）

ときわ市民ホール
旭川市5条通4丁目
☎0166-23-5577



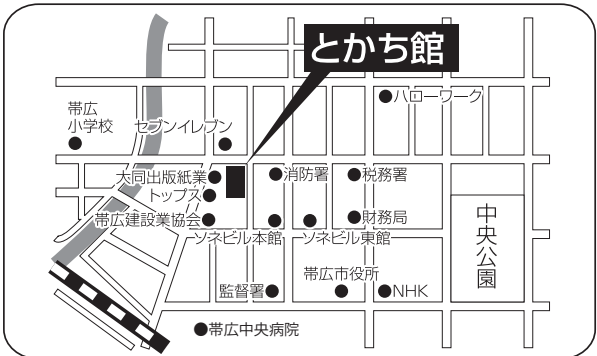
▼旭 川 会 場（一般）

道北経済センター
旭川市常盤通1丁目
☎0166-22-8411



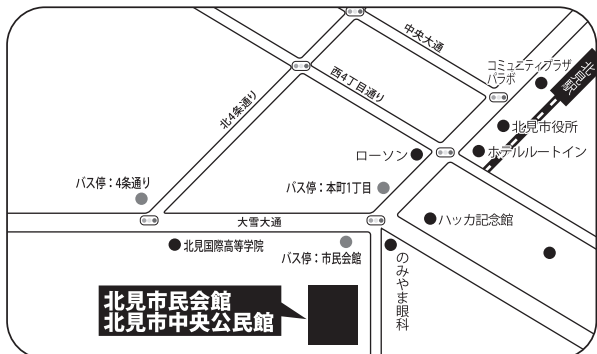
▼帯 広 会 場（推薦・一般とも）

とかち館
帯広市西7条南6丁目2番地
☎0155-24-1040



▼北 見 会 場（推薦）

北見市民会館
北見市常盤町2-1-10
☎0157-23-6266



▼北 見 会 場（一般）

北見芸術文化ホール
北見市泉町1-3-22
☎0157-31-0909



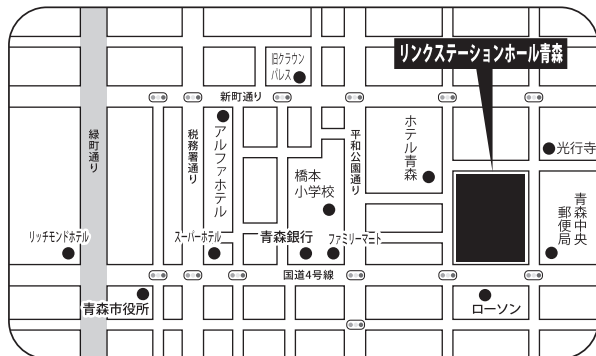
試験会場案内図②

▼青森会場（推薦）

リンクステーションホール青森

青森市堤町1丁目4番1号

☎017-773-7300

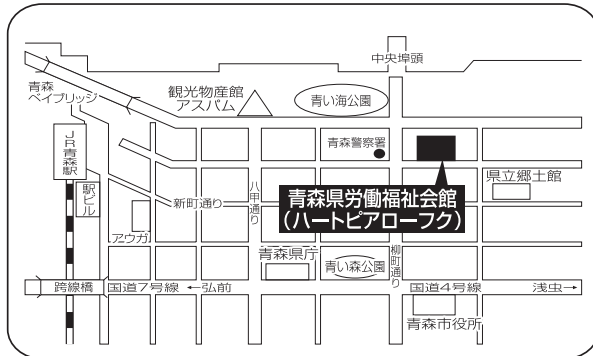


▼青森会場（一般）

青森県労働福祉会館

青森市本町3-3-11

☎017-775-3751

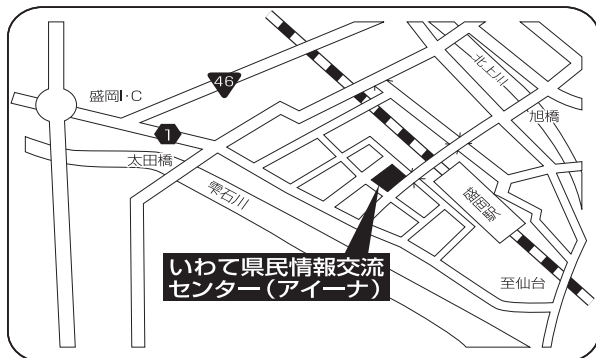


▼盛岡会場（推薦）

岩手県民情報交流センター アイーナ

盛岡市盛岡駅西通 1-7-1

☎019-606-1717



▼仙台会場（推薦・一般とも）

ハーネル仙台

仙台市青葉区本町2丁目12番7号

☎022-222-1121

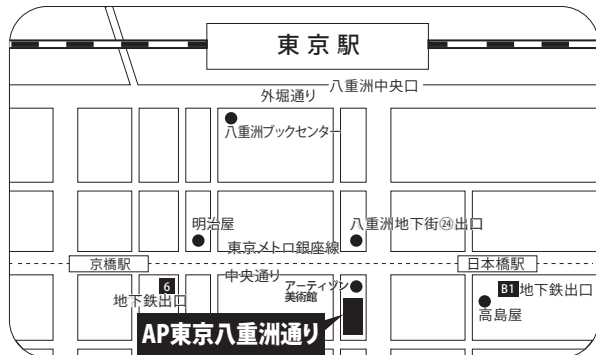


▼東京会場（推薦）

AP東京八重洲

東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル

☎03-6228-8109

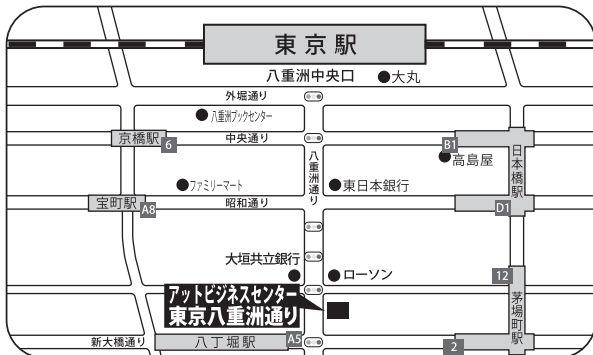


▼東京会場（一般）

アットビジネスセンター東京駅八重洲通り

東京都中央区八丁堀1-9-8八重洲通りハタビル5F・6F

☎03-6627-2151

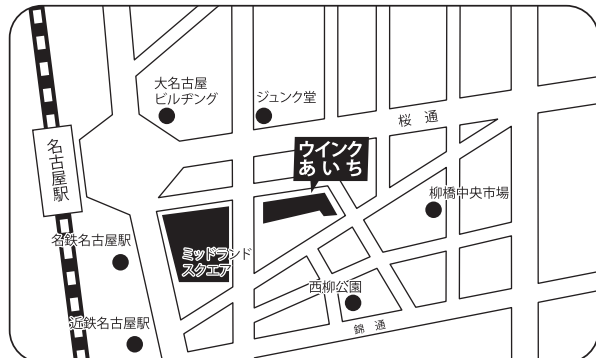


▼名古屋会場（推薦）

ウイंकあいち

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

☎052-571-6131



▼大阪会場（推薦・一般とも）

うめだMホール

大阪市北区梅田3-4-5

☎06-6346-8351

